

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら志免桜丘教室

保護者等数(児童数) 47 回収数 31 割合 80 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わかない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	1		4	●子供が実際に活動している様子を見た事がないため。	整備や安全に過ごせる十分なスペースの確保考慮に努める。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	23			8	●スタッフの人数と名前が分かるとより安心して預けられると思う。●適切だと思います。●いつも手厚くもらっています。	ネームプレートやスタッフの分かる掲示物を提示する。積極的に面接や採用に努める。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21			10	●子供が実際に活動している様子を見た事がないため。	感染症やコロナ禍と重なりおこなうことができませんでしたがSNSや写真を通じて伝達をおこなっております。ご希望がございましたら見字対応をさせていただきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	27			4	●庭もあるけど飛び出せないようになっているので子供たちは安全だと思います。●子供が実際に活動している様子を見た事がないため。	毎日の清掃や消毒、感染症予防、空気の入れ替え等を徹底しております。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	31				●毎回こちらの希望を聞いたうえで作成されているのでありがたいです。 ●ひらがなや社会スキルなど就学を考えてカリキュラムを組んでもらっています。	保護者様や相談員様との話し合いの元、ご本人様のニーズに合わせた計画書を作成していく。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27			4	●事業所での子供の困りごとがあれば共有していきたい。 ●支援計画は、いつも具体的に分かりやすく適切だと思います。	引き続きガイドラインやご利用者様観御様のニーズに則り必要な支援をおこなうよう徹底していく。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	29			2	●おかげさまでとても成長しました。ありがとうございます。	計画書に沿った支援ができるよう職員間での共有を徹底していく。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	28			3	●毎月楽しそうなプログラムで子供はとても喜んでます。	毎月の会議を用いて職員一人一人の意見交換をおこない様々なプログラムを実施していく。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	2	5	14	●保育園と併用しているのでも問題ないと考えてます。	近隣や施設で関わりのもてる機関を探ってみてできる事から実施していく。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31				●とても丁寧な説明で分かりやすいです。	引き続き徹底していきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29	1			●その都度、説明していたので安心してます。	引き続き徹底していきます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	11	4	5	11	●ペアレントトレーニングが何の事かわかりません。 ●おこなわれていると思います。 ●ペアレントトレーニングはないが、希望や困りごとは対応してもらっている。	日常生活における困り事やご相談ができる場を設けていけるよう検討していきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29	2			●いつも送迎時どんな様子だったか細かく教えていただけるので安心してます。 ●現状こういことが苦手。それに対してどのような対策を行うと良いかの共有をしてほしいです。	引き続き子供達の状況や課題について共通理解ができるよう徹底してまいります。
保護者 への 説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	1		1	●ものすごく助けられています。 ●まだ始めたばかりなのでわかりません。 ●いつも相談にのっていただき、適切なアドバイスをいただけて助かっています。	面談やお電話、送迎等で児童の情報を共有し職員間での連携をはかり、より良い支援、助言をおこなう。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4	13	12	●希望はしていないのでこのままで。 ●不明のため。	感染症や観御様のニーズに考慮し検討を進めてまいります。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	29	1		1	●いきなりの電話でも、ご相談にのってくださり救われます。 ●いつも相談にのっていただき、適切なアドバイスをいただけて助かっています。	引き続き徹底していきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31				●連絡ノートなどで、やりとりできている。 ●配慮されていると思います。	面談や送迎時、連絡帳や関わりを通して情報の共有ご相談できるツールを設けていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	6		6	●いつもラインやSNSで活動の様子(写真)を送っていたので嬉しいですが。	イベントや日々の活動の様子をお伝えできるよう発信してまいります。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	31				●されていると思います。	個人情報の取り扱いに十分注意し徹底してまいります。
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	22	3		6	●定期的に防災訓練が実施されていると思います。	より分かりやすく周知説明をおこなうよう考慮してまいります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	1		4	●定期的に防災訓練が実施されていると思います。	定期的に発生に備えた訓練をおこなっています。引き続き実施してまいります。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	29	1		1	●保育園だけの日より楽しみにしています。 ●こぼん行きたいと半べそかいてます。●保育園に慣れるには時間がかかったが、こぼんは本当にいい。 ●いつもありがとうございます。	ありがたいお言葉を頂いております。より楽しんでいただけるようなプログラム支援スキル向上へ注力してまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	31				●すど成長し毎回笑顔で帰ってきて通所を楽しみにしているの感謝しかありません。	子供達や観御様に満足していただけるよう安心安全を確保しより良い支援をおこなうよう徹底してまいります。

571 27 23 91

80%

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら志免桜丘教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10		発達や生活動個別クールダウンの取れる部屋を設置しスペースの確保をおこなっています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	10		適切な職員配置をおこなっています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	10		可視化やお知らせのチャイム等をおこない視覚的聴覚的にも認知ができるようおこなっています。危険性の高い物は撤去し安全面での確保を	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	10		換気や消毒を毎日おこない清潔を保っています。また子供たちの活動に合わせた空間を考慮し段差等をおこなっています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	10		ミーティングや会議、連絡ツール、書面にて職員との意見交換をおこなっています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10		評価の集計をおこないミーティングで職員への周知意向等の把握をし業務改善につなげている。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10		こぼんはうす本部管理のもとホームページをおこなっています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	10		こぼんはうす本部や、関係者の方が訪問し助言をいただき業務改善に努めています。	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10		年間スケジュールをたて毎月研修をおこなっている	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10		カンファレンスにてアセスメントをおこなっています。職員間でニーズや課題を踏まえた上で意見交換をおこなっています。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10		年度ごとにアセスメントの集計をおこなっています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	10		ガイドラインにそった児童発達支援の提供児童発達支援計画に基づき支援をおこなっています。障がい特性や発達段階に応じたプログラムや生活支援、遊びを通して豊かな感性や表現力が引き出せるよう支援をおこなっている。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	10		児童発達支援計画に基づき実施しております。ミーティングや会議にて職員への周知を徹底しております。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	10		ミーティングや会議、連絡ツール、書面にて職員との意見交換をおこないプログラムを立案している	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10		各職員が案をもち意見交換をおこなっています	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	10		発達段階や障がい特性、日々の様子から観察分析をおこないカンファレンス意見交換し児童発達支援計画を作成しています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	2	利用児童の年齢や発達に応じ職員の配置についてその都度、打ち合わせをしています。	支援開始前に職員間での事前打ち合わせができるよう、時間を設け、参加が難しい場合は、書面等を用いて全職員の共有を徹底していく。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	2	支援終了時、保護者様からの連絡その日のできごと等、連絡ツールを用いて報告、共有している	支援終了時に終礼等を設け、その日の振り返りができるような時間を設けていきます。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10		日々の支援や利用者様の様子等をリム日記や記録をおこなっています。	
関係機関や保護者との連携	20 定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	10		カンファレンスにて児童の様子や課題点を分析意見交換をおこない見直しの必要性を判断しています。	
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10		児童発達支援管理責任者、支援に関わりのある職員での参加をし担当者会議を実施しております。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	9	1	担当者会議での共有をおこない連携した支援をおこなっています。	担当者会議や関係機関とおこなった記録を用いて職員間での会議をおこない共有、連携支援を徹底していきます。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				医療的ケアが必要なご利用者様や重症心身障がいのあるご利用者様の利用がないが今後利用となった際は徹底していきます。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				医療的ケアが必要なご利用者様や重症心身障がいのあるご利用者様の利用がないが今後利用となった際は徹底していきます。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10		担当者会議やモニタリングの参加をおこなっています。書面やミーティング口頭にて全職員への周知をおこなっている。	
26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10		担当者会議やモニタリングの参加をおこなっています。書面やミーティング口頭にて全職員への周知をおこなっている。		

携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10		担当者会議やモニタリングにて共有をはかり助言をいただいております。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	7	3	送迎時や担当者会議にて職員のみ交流がある。親御様からのご依頼があった際には、職員のみで事業所等へ参加させていただきます。	感染症等の対策を配慮し交流会を検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	7	3	教室ではガイドブックの読み合わせや共有をおこなっております。	感染症等の対策を配慮し積極的に参加していく事を検討していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10		リズムや対面にて日頃の様子を共有し必要に応じて個別相談を受けております。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	8	2	トレーニングやマカトサインの共有、課題に対し事業所でおこなっている対応等を親御様へ共有しご自宅でも実施しやすいよう支援をおこなっております。見学や契約時にて説明おこなっております。	面談や担当者会議をおこない家族支援をよりおこなっていく。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	10		児童発達支援ガイドラインに基づいた支援計画書を作成し、保護者様へ説明をおこない同意をいただいております。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10		支援計画書の更新時にアンケート配布や送迎時、連絡帳等の書面にてご相談に応じ必要な助言をおこなっております。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	4	感染予防やご希望されない方がいますが、ご希望される方もいるため開催を考慮した上で今後実施できるよう検討していく。	感染症やご利用者様のニーズに合わせ開催を検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	10		ご相談や申し入れがあった際は迅速かつ適切に対応できるよう、責任者への報告や全職員への周知を徹底しております。	
非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9	1	月に一度プログラムの配布。定期的に希望される親御様へ週に一度の写真付きでの報告。毎利用時に連絡帳の記載をおこなっております。	引き続き保護者様への発信をおこなっていきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	10		個人情報の扱いには細心の注意を払っております。教室内での掲示物や、活動中の写真等も留意し徹底しております。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10		口頭にて事前に告知や書面報告をおこなっております。子供たちにも、日頃声掛け誘導やジェスチャー、ハンドサインを用いて意思疎通を図っております。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	5	行事への招待はおこなっておりませんが、明るい挨拶や周囲の清掃もおこない地域住民とのコミュニケーションを図っております。	地域の住民様とコミュニケーションが図れるよう行事等の開催を検討していきます。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	10		研修や各種非難時のマニュアル読み合わせ確認や非難時の想定し非難場への確認、避難訓練をおこなっております。	
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10		避難訓練、防災訓練、また不審者に対する対応や交通ルールに対応する訓練など身を守るプログラムを用いて必要な訓練をおこなっております。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	10		入所時に状況の確認をおこない、記録を残すとともに職員への周知を徹底しております。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10		保護者様より聞き取りをおこない対応方法を職員へ共有しております。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10		職員会議や全職員ヒヤリハットを共有し事故防止や業務改善に努めております。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10		虐待防止の研修や委員会をおこない全職員へ周知をおこなっております。また虐待防止の窓口を設置しております。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	10		やむを得ず身体拘束をおこなうことについて職員、保護者様へ十分ご説明をおこない了解をいただいております。		